

2021年5月27日

## 「危険物施設等への風水害対策支援コンサルティング」の提供開始

### ～危険物/毒物劇物等の化学物質を取り扱う事業所への支援～

SOMPOリスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桜井 淳一、以下「SOMPOリスク」）は、6月1日から「危険物/毒物劇物等の化学物質を取り扱う事業所（以下「危険物施設等」）への風水害対策支援コンサルティング」の提供を開始します。

#### 1. 背景

近年、危険物施設等において豪雨による浸水被害や台風に伴う強風・高潮により多数の被害が発生しています。

総務省消防庁危険物保安室では、令和元年度から2ヶ年にわたり「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」を開催し、「危険物施設の風水害対策ガイドライン（令和2年3月27日公表、令和3年3月30日一部改定）」を作成しました\*1。SOMPOリスクでは、「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」の調査業務を2ヶ年にわたり受託し、ガイドライン作成を支援してきました。なお、令和2年5月の防災基本計画\*2の修正、危険物保安室からの事務連絡（令和2年5月29日付け）\*3に基づき、危険物施設を有する事業所（予防規程の作成義務を有す事業所）では、風水害対策計画を作成し、予防規程に紐づけることが求められています。

また、東京都環境局においても環境確保条例の化学物質適正管理指針を改正（令和3年4月施行）し、一定の化学物質を取り扱う事業所による水害への備えとともに、化学物質管理方法書の作成を求めています\*4。

このような背景をふまえて、SOMPOリスクでは、危険物施設等を対象に風水害対策支援コンサルティングの提供を開始致します。

\*1 総務省消防庁 HP「危険物施設の風水害等の対策について」

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/countermeasures/countermeasures02.html>

\*2 防災基本計画とは、災害対策基本法に基づき、中央防災会議が作成する計画で、災害の未然防止、被害の軽減及び災害復旧のための諸施策等の基本的な事項を定めるもの。

\*3 全国の消防本部に風水害対策を必要とする危険物施設への周知・指導を示した（ガイドラインを参考に）。

\*4 東京都環境局 HP「化学物質を取り扱う事業者の災害対策について」

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/chemical/chemical/disaster.html>

指針改正説明会資料によると、「化学物質管理方法書の提出において、他法令の規定等で水害に係る防災計画を既に行政機関に提出している場合（消防法の予防規程等）は写しを添付する。」としている。

#### 2. 本コンサルティングの概要

##### (1) 内容（主なコンサルティングメニュー）

平時からの事前の備え、風水害の危険性が高まってきた場合の応急対策及び天候回復後の点検復旧（災害発生時の応急復旧等を含む）のタイムラインに沿って、「危険物施設の風水害対策ガイドライン」等を活用しながら、次の内容について支援いたします。

① 風水害対策計画の策定支援

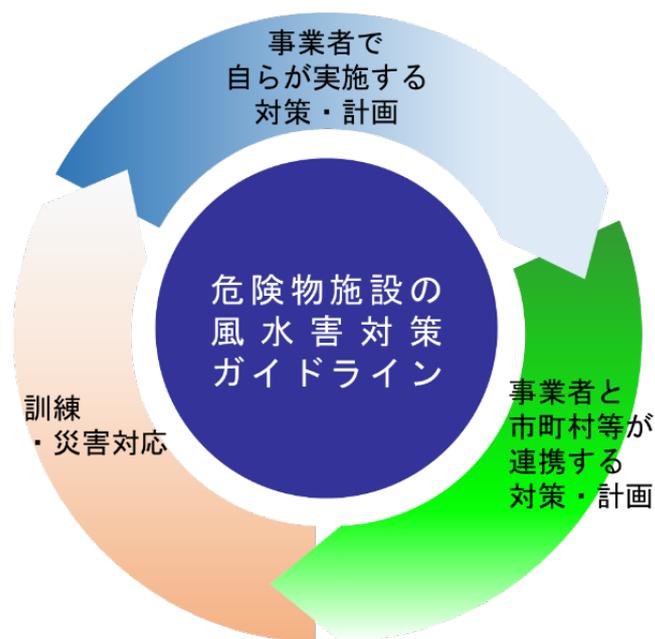
風水害対策計画として、対応マニュアル、タイムラインに沿ったフローチャート等の作成を支援いたします。

② 風水害対策検証（訓練実施による検証）支援

止水板設置等の実働訓練、タイムラインに沿って対策移行判断を確認する訓練等、事業所の状況に合わせた訓練を行い、計画や対策の検証を支援いたします。

③ 被害軽減策検討支援

専門知識を有するコンサルタントによる現地調査に基づき、事業所の特性をふまえて、ソフト面及びハード面の被害軽減策をご提案いたします。



ガイドラインに基づく取り組みのイメージ

出典：「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会資料」に基づきS O M P O リスク修正

(2) 特長

- ① 「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」の調査業務で得たノウハウを活用します（例：他事業所の被害事例・教訓・対策事例、ガイドラインのチェックリストやポイント、被害想定シナリオ、タイムラインに沿った対策、防災気象情報等の活用、消防本部・市町村等との連携等）。
- ② 危険物施設等の火災、爆発、流出及び風水災リスクに関する豊富な防災調査経験と、専門知識を有するコンサルタント（技術士、建築士、気象予報士等）により、危険物及び毒物劇物等の化学物質の物性、製造工程、事業所内の配置（高低差・嵩上げ等）及び立地状況等の事業所の特性をふまえて風水害対策を支援いたします。
- ③ 危険物施設等への訓練支援経験を有する専門のコンサルタントが支援いたします。
- ④ 行政指導に対する対応を支援いたします（予防規程又は東京都・化学物質管理方法書に添付する計画策定等）。

(3) 費用・期間\*5

主なコンサルティングメニュー		費用（税抜き）	期間
① 風水害対策計画の策定支援	既存計画のレビュー	30万円～	1ヶ月
	簡易な書式の計画作成	30万円～	1ヶ月
	対応マニュアル、タイムラインに沿ったフローチャート等の計画作成	60万円～	2ヶ月～
② 風水害対策検証支援	訓練実施による計画・対策の検証	60万円～	2ヶ月～
③ 被害軽減策検討支援	現地調査に基づく対策提案	45万円	2ヶ月

\*5 施設規模や支援内容により異なります。

### 3. 受注目標

年間 10 件、1,000 万円の受注を目指します。

### 4. 今後の展開

SOMPORISKは、本コンサルティングを通じて、危険物施設等への風水害対策を支援し、危険物及び毒物劇物等の化学物質を取り扱う皆さまの安全活動に貢献してまいります。

#### SOMPORISKリスクマネジメントについて

SOMPORISKリスクマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン株式会社を中核とするSOMPORISKホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

#### サービス内容に関するお問い合わせ先

---

SOMPORISKリスクマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
リスク調査部プロパティグループ [担当：土師、玉田]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-4321（直通）

#### 報道機関の方からのお問い合わせ先

---

SOMPORISKリスクマネジメント株式会社  
総合企画部 [担当：野本]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-3500

以上